



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 遠藤 嘉一
幹事 佐藤 政司
SAA 丹野富二男
会報小委員長 釣巻 穰

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

2009 ~ 2010 年国際ロータリーのテーマ

第 2324 回 例会 平成 21 年 7 月 22 日 (水・曇)

ゲスト
第 2530 地区いわき分区ガバナー補佐 比佐臣一様
〃 幹事 蛭田修二様
〃 会計 草野洋治様
磐城農業高校インターアクト部 顧問 佐久間智子様

ロータリーソング



4 つのテスト
渡辺 勉会員

◇スマイルボックス委員会 - 安齋委員



・いわき分区ガバナー補佐比佐臣一様、幹事蛭田修二様、会計草野洋治様の来訪を歓迎して。吉野、高木、川中、赤津、丹野、押田、高萩、安齋、関根、富岡、峯口、荒川、渡辺 (公)、櫛田、児玉各会員及び遠藤会長、鈴木 (修) 会長エレクト

・高木会長年度のご努力に敬意を表し、併せて遠藤嘉一会長年度の大いなる発展を祈ります。この 1 年間何卒宜しくお願い申し上げます。

比佐ガバナー補佐様、蛭田幹事様、草野会計様
・磐城農業高校インターアクト顧問 佐久間先生の訪問を歓迎いたしまして。鈴木 (雅)、赤津、押田、高萩、矢吹、清水、神白、安齋、峯口、釣巻、富岡各会員

◎ゲスト卓話



磐城農業高校インターアクト部 顧問 佐久間智子先生
皆さん、今日は。いつもお世話になっております。磐城農業高校インターアクト部顧問の佐久間と申します。現在私は 3 年生の担任で就職先進学先等に忙しく 3 者面談も行っている所です。今年は特に就職率が悪く求人の数も昨年の 5 分の 1 位なのが現状です。インターアクト部は今年度植田商店会の皆さんと花活動をさせて戴いており、植田の駅前やホームの法面へ花植え活動を展開中です。本年度本校インターアクトクラブで国際理解研修会を実施する予定です。昨年度は韓国研修で海外研修を行いました。今年度は天栄村羽鳥湖高原村を会場に国際理解研修会を開催する予定です。外国の先生方がいますので

◎会長報告 - 遠藤会長

皆さん、今日は。始めに本日のお客様をご紹介致します。磐城農業高等学校インターアクト顧問佐久間智子先生です。後程インターアクトの状況等についてお話を頂戴することになっております。それからいわき分区ガバナー補佐比佐臣一様、分区幹事蛭田修二様、分区会計草野洋治様です。後程ガバナー補佐の比佐臣一様よりお話を頂戴したいと思います。

最近の話題といえば衆議院の解散と山口県防府市の豪雨水害ですが、今日は 46 年ぶり皆既日食のおこる日です。10 時 30 分頃から悪石島で始まっているはずですが。大勢の皆さんが集まっているようですが、天候が悪いようですので見えたかどうかは不明です。46 年前の昭和 38 年にも皆既日食がありました。今回の皆既日食は 2035 年でかなり先のことです。中国は、今回の皆既日食で天気が悪い場合はミサイルで雲を吹き飛ばす等と言っていました。どうなったのかは分かりません。会長報告は以上です。

◎幹事報告 - 佐藤政司幹事

- ・新しい年度の会員証が出来上っておりますのでお持ち帰り下さい。
- ・郡山南ロータリークラブから社会復帰支援ハンドブックが届いています。
- ・麻薬覚醒剤乱用防止センターから国際国連支援募金ポスターが届いております。
- ・北茨城ロータリークラブ、いわき鹿島ロータリークラブより週報が届いております。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 神白委員

本日の出席状況は下記の通りです。1 年間出席委員会で頑張りますので、ご協力をお願い致します。



出席状況
正会員数 53 名
本日の出席率 70.45%

英語で料理をしたりします。期日は 2 月で大変雪が積っている時期ですのでどうやって会場まで行こうか悩んでいます。事前見学と県内にいる留学生の参加、各ロータリークラブへの連絡などについていろいろアドバイスを頂戴出来ましたと思っています。

◎いわき分区ガバナー補佐挨拶 比佐 臣一様



皆さん、今日は。はからずもガバナー補佐を拝命し、大変緊張しております。浅学非才の身ではありますが、精一杯努力いたします。何卒よろしくお願い申し上げます。前回、4 月 1 日、「生きることを命

そして人」というテーマで卓話をさせていただきましたが、その際の極めて温かいフレンドリーな歓迎と接遇に、私は、栄光ある勿来クラブの伝統と会員皆様の熱い友情を肌と感じ、誠に深い感動を覚えました。誠に有難うございました。いわき分区のパートナーをご紹介させていただきます。分区幹事の蛭田修二氏は、小名浜クラブ第 46 代会長を務め、小名浜町づくり市民会議の会長として活躍し、また、分区会計草野洋治氏は、小名浜クラブ第 44 代会長を歴任し、いわき踊り小名浜大会の委員長を永く務めており、ご両人は、小名浜の街づくり・町おこし運動の中心的人物であります。補佐の私が、極めてアバウトなので、小名浜クラブ選り抜きの人材お二人をパートナーとしてお願いした次第です。25 歳でふるさと湯本を離れた私にとって、第二のふるさと



となった植田・勿来の町。25 歳から 61 歳まで 36 年間お世話になりました。20 代に挫折した私が何とか再起した街、そして、未熟な私を温かく育ててくれた街でもあります。いわき信用金庫植田支店、勿来支店の勤務から石井脳神経外科眼科病院事務局長まで、地域の先輩の方々・当クラブの皆様から、温かいご支援をいただきながら、此処まで歩んできたとの思いであります。ありがとうございました。いわき勿来ロータリークラブさんは、昭和 36 年 12 月創立されました。初代会長は前田清美先生、初代幹事は、錦興業の佐久間寧一さんでありました。そして特筆すべきことは、勿来ロータリークラブさんが、今から 40 年前の昭和 44 年、春秋に富む青少年のよりよき成長を目指して、県立磐城農業高校さんを拠点としてインターアクトクラブを創設したことであります。爾来 40 年の永きにわたってまいりました。創立以来 40 年、ご指導を戴きました諸先生に深い敬意を表するものであります。そして嬉しいことは、チャーターメンバーのお三方。金成通之先輩・牧野新太郎先輩、根本明先輩が、益々元氣発刺、後進の指導に当たられているということがあります。このことは、お三方が、極めて若いときから、地域の重鎮として活躍していたことを物語っております。心からの敬意を表明したいと存じま

す。皆様、クラブの年次報告書に注目してください。勿来クラブ歴代の会長、幹事のお名前を拝見すれば、概ね勿来地区の歴史は理解できるようなものであります。更に、今年度は、第 2530 地区の役員として、当クラブから中島國晴さんが G S E 委員会委員と選ばれております。いわき分区に対するご指導よろしくお願い申し上げます。いうまでもなく、国際ロータリーの今年度のテーマは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」(The Future of Rotaty is in Your Hands.) であります。特に、近未来の勿来ロータリークラブさんの将来は、現在の会員各位の手の中に握られております。中澤剛ガバナーは「脚下照顧問」と「積徳累善」を地区の目標として掲げております。ロータリーの先輩の実績に敬意を払いつつ、地域社会から高い品性を評価されるロータリアンでありたいということでもあります。優しさと善意に満ちた例会は、私たちロータリアンの原点であります。魅力あるクラブとは、魅力ある会員の集りであり、優しく寛大な先輩のいるクラブであります。ロータリーは入会したくても入会できる組織ではなく、推薦されてはじめて入会できるものであります。長期的な会員増強のためにも、ロータリーの誇りを維持しつつ、是非共、世評の良い人、有徳の人を選び、ある人がいるからロータリーに入りたい、と思える人を推薦したいものであります。R I 決議 23 - 34 に曰く、「ロータリアンの社会奉仕活動は、ロータリアンを奉仕という点で訓練し、実習させるためのものとするべきである。奉仕の主体はクラブよりもロータリアン個人にある。」私はこの R I 決議にのっとり、ロータリアン一人一人が、今すぐ出来る社会奉仕として常に、あらゆる機会を捉えて様々な青少年、地域の人たちとの出会いの場で、ロータリー精神を鼓吹すると同時に、永年の人生行路を経て確立された夫々の人生観について自信を持って誇り、人生いかに生きるべきかという永遠のテーマについて積極的な啓蒙活動を展開することを切望しています。若者は、われわれの話を聞かない、というのは誇りであります。私は県立高校での講演会の後で生徒たちから寄せられた沢山の熱いこもった感想文を大切に保存しております。いかに生きるべきか? 青年たちが今ほど、青春という大海原で羅針盤も無い状態で彷徨っている時代はないと思っています。若い人たちに、ロータリアンは、人生の先輩として、暖かく、温かく、熱き心で、ロータリー精神を語ろう、わが人生観を鼓吹しようとして提案したいと思います。「奉仕の心に生きるなら、多くの出会い、心の支え、天祐にも恵まれて、生きる喜びを満喫できる」そして「人として、誠実に生きていけば今は見えなくても、必ずどこかに理解者はいてくれる」と信じてこれまで生きてまいりました。他の人の長所に光を当てて、拍手を思う心を深めることによって、人と人との出会いを深める。相手に感謝し、仕事に感謝し、温かい気持ちをキャッボールしていると、自分も相手も健康になり幸せになる。多くの人を愛することによって、多くの人に愛される。自分を理解してくれる人がまわり中にいて、自分を応援してくれる。これが健康と幸せの秘訣である。